

狂犬病

は犬だけでなく、
人にもうつる病気です



狂犬病を発症している犬
(タイ赤十字研究所)

- ◇狂犬病は、人を含む**すべての哺乳類**が感染し、発症すると治療法がなく、**ほぼ100%死亡**します。
- ◇**世界のほとんどの地域**で発生している感染症で、特にアジアでは、ほとんどが犬に咬まれることによって人が狂犬病に感染しています。平成18年には、海外で犬に咬まれた日本人が、帰国後に狂犬病を発症して死亡した事例がありました。
- ◇狂犬病は予防できる感染症です。現在、国内における狂犬病の発生はありませんが、海外からの侵入に備え、**日頃から予防**しておくことが大切です。

犬の飼い主には**狂犬病予防法**によって以下のことが義務づけられています。

1 登録(一生に1回)

- 登録によって、どこの地域に何頭の犬がいるかがわかり、狂犬病が発生したときにまん延を防ぐ第一歩となります。
- 登録すると「鑑札(かんさつ)」が交付されます。
- 登録した犬が死亡したり、所在地を変更したりしたときにも、届出が必要です。



2 狂犬病予防注射(毎年1回)

- 予防注射によって、愛犬が狂犬病にかかることを予防し、さらに人への感染を防ぐことができます。
- 屋内・屋外飼養に関わらず、予防注射を受けさせましょう。
- 予防注射を受けて手続きすると「注射済票」が交付されます。



3 鑑札と注射済票

- 飼い犬の首輪等に「鑑札」と「注射済票」をつけましょう。犬が迷子になったときに、番号から飼い主を調べることができます。
- 「鑑札」と「注射済票」は、市町村により独自の型が認められています。

これらに違反すると、**20万円以下の罰金**の対象になります。

登録 はお住まいの市町村窓口へ!

予防注射 は集合注射(4~6月)会場もしくは動物病院で!

※詳しくはお住まいの市町村窓口にお問い合わせください。



飼い主としての責任

- 🐾 大切なペットと楽しく暮らすために、**最後まで愛情と責任を持って**飼いましょ。どうしても飼えなくなった場合は、新しい飼い主を探してください。
- 🐾 不幸な命を増やさないためにも、**不妊去勢措置**をしましょう。
- 🐾 **犬の放し飼いは禁止**されています。犬を運動させる時は、犬を制止できる人が短い引き綱で行いましょう。
- 🐾 **犬の糞尿は、飼い主が責任を持って処理**しましょう。
- 🐾 犬を人間の社会生活に適応させ、問題行動を少なくするためにも**しつけ**をすることは大変有効です。
- 🐾 犬の習性や特徴を**理解**し、飼い方やかかりやすい病気を**確認**しましょう。
- 🐾 家の出入り口などに、飼い犬がいることを**表示**しておきましょう。また、来訪者を咬むことがないよう**安全な場所**で飼いましょ。

